今、注目を浴びている赤平発祥の宇宙開発について発信！

赤平から宇宙へⅡ

Vol. 10

赤平の持つ宇宙の可能性 好きな宇宙を仕事に！

赤平に宇宙の可能性があることで、魅力的な人材が北海道内外から集まり赤平の移住・定住にもつながっています。今回は、「赤平に来る前は、宇宙に関わりがなかった、宇宙は好きだが作る側じゃなかった」という、植松電機で宇宙の仕事に携わる方々にインタビューを行ないました。

経済学部から宇宙をテーマにした人材育成！

稲石（いないし） 卓也（たくや） さん
出身地：愛知県

赤平に来る前は、何をされていましたか？

大学の経済学部で地方経済の中小企業をテーマに研究していました。当時は、岐阜の地域活性化を目指すNPOの運営をしており、地域が活性化するためには「その地域の個人や法人はどうあるべきか」という課題と向き合って活動していました。

赤平に来たきっかけは？

愛知県西尾市で開かれた「全国職人の集い」というイベントでの講演で、植松社長が語っていた、植松電機の目指す「どうせ無理をなくす社会」に共感し、植松電機に入社を志したことが、赤平に来たきっかけです。

現在の仕事の内容について教えてください。

宇宙をテーマにした教育プログラムの内容を考え、学校に訪問して授業を行なっています。その他、研究開発事業や実験部品の製作、実験に必要な手続きや調整など幅広く行なっています。

宇宙関連のノウハウを他の分野に活用したことはありますか？

宇宙関連に限らず、関わったプロジェクトで経験したことは他の分野でも活用しています。宇宙関連だから特別ではなく、他の分野とも技術や考え方など、さまざまな点でつながりがあると感じています。

プログラミングの授業

赤平が持つ宇宙の可能性はどんなところだと思いますか？

すでに宇宙というテーマにチャレンジしている企業があり、様々な実験のために、多く研究者や技術者が赤平を訪れていること。それを赤平のみなさんにご理解とご注目をいただいているところだと思います。

陶芸職人からロケット開発に転身!?

橋本（はしもと） 祐治（ゆうじ） さん
出身地：北見市

赤平に来る前は、何をされていましたか？

飛行機の整備やロケットの組み立て、その後、陶器の制作・販売、建物の鉄骨や発電所などの検査といった、いろいろな分野の仕事に携わっていました。

赤平に来たきっかけは？

CAMUI型ハイブリッドロケット初打上げのニュースを見て、前職の「検査（見て指摘する）」ではなく、「なにかをつくる（自分の手を動かす）」を再びやりたくなり、植松電機へ入社を決意しました。それが赤平に来たきっかけです。

現在の仕事の内容について教えてください。

前職のノウハウを活かし、CAMUI型ハイブリッドロケットの製作・開発を行なっています。実験や試験で使用する機体や機材の製作と実験の準備や実施などです。大規模工作機械の操作、素材や技術の検討、研究などにも携わっています。

宇宙関連のノウハウを他の分野に活用したことはありますか？

冒険家 荻田 泰永氏の極地用ソリをロケットの外板などに使用するFRP（繊維強化プラスチック）の製作経験を生かし、設計製作しました。ロケットは基本的にシンプルな「筒状」ですが、ソリは曲面で構成されているので難しく、素材や成形方法も初めて扱うもので、大変苦労しました。でもやればなんとかなるものです！

ロケットの加工作業

赤平が持つ宇宙の可能性はどんなところだと思いますか？

人が少なく、広い場所があることは、都会にはない赤平のメリットだと考えています。赤平に限らず、基本的に宇宙のサイズに比べたらどんなことも手付かずに等しいです。広大な土地があり、ロケットの研究開発に理解がある赤平だからこそ、無限の空間を前にしてその人自身がなにを想像できるか、「宇宙の可能性」はそれ次第だと思います！

数学の研究から新型固体燃料開発！

安達（あだち） 直人（なおと） さん
出身地：宮城県

赤平に来る前は、何をされていましたか？

非線形制御理論と呼ばれる応用数学を研究する学生でした。ドローンや磁気浮上系などの制御をシンプルに実現する方法を研究していました。

赤平に来たきっかけは？

CAMUI型ロケットの燃焼試験を大学祭で見学し、想像より小規模だったため、「自分でもできそう」と勘違いしたことがきっかけです。その後、縁あって植松電機に入社し、赤平に来ました。

現在の仕事の内容について教えてください。

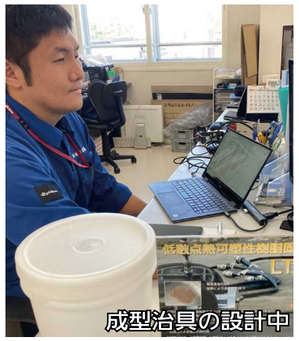
新しい固体推進薬の研究開発をJAXAと共同で進め、それを利用したロケットの製造所の整備、ロケットや試験設備の設計をしています。その他に燃焼試験や製造所の整備のために、各行政機関と協議を行なっています。

宇宙関連のノウハウを他の分野に活用することなどは考えていますか？

人工衛星の姿勢推定などで使用される技術を利用し、ロケットの姿勢制御などを実現したいと思っています。また、その手法を利用して、除雪機などの自動化技術を開発したいと考えています。

赤平が持つ宇宙の可能性はどんなところだと思いますか？

赤平はロケットの研究開発に理解があります。炭鉱などで爆薬が活用された歴史があるためか、私が研究開発を進める、固体推進薬を用いたロケットに対しても、多くの方々から応援していただいています。また、都心部からのアクセスが良く、実験できる土地が多いことも魅力の一つだと思います。赤平での宇宙開発がさらに発展し、大勢の人たちが赤平を訪れてくれるとうれしいですね！



成型治具の設計中

スペースプローブコンテストが開催されました

９月17日㈯に３年ぶりに現地開催されたスペースプローブコンテスト。大きなトラブルもなく、雨も持ちこたえてくれたおかげで無事コンテストを終えることができました！

出場者が考えた自作のプローブ（探査機）や大会に対する思い、同じ思いを持った仲間たちとの交流を見て、私たち主催者側も「開催してよかった。」と思えました。来年はさらに満足いただけるコンテストにしていきます！

株式会社 植松電機　倉重（広報担当）

自作プローブ

チーム同士の交流